

平成 29 年度 第 3 回安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会 会議概要

- 1 会議名 平成 29 年度 第 3 回安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会
- 2 日 時 平成 30 年 2 月 14 日 (水) 午後 1 時 30 分から午後 2 時 20 分まで
- 3 場 所 安曇野市役所 4 階 大会議室
- 4 出席者 宮澤 宗弘会長 (安曇野市長)、伊藤 和之委員 (大竹 伸弘氏代理出席)、  
長澤 徹委員、田口 一郎委員 (古澤 昭彦氏代理出席)、奥山 修司委員、  
藤松 兼次委員、増田 早苗委員、中村 豊江委員、藤岡 嘉委員、真峯 嗣委員、  
山崎 徳昭委員、高橋 千治委員、齊藤 正昭委員 (興 智幸氏代理出席)、  
太田 謙委員、山田 守二委員、望月 熙史委員、山田 高久委員、  
石井 千史委員、曲渕 憲介委員、小岩井 清志委員、耳塚 喜門委員、  
岡山 徳夫委員 (饗場 一直氏代理出席)、中村 博委員 (二反田 昭治氏代理出席)、  
大内 清彦委員、山岸 巖委員、西郷 靖純委員、  
荒井 茂委員 (若林 正三氏代理出席)、堀内 猛志委員、小林 弘委員、  
花村 潔委員、曾根原 悦二委員、横山 正委員、山田 幸久委員  
事務局：関政策経営課長、北條企画担当係長、企画担当主査丸田  
担当課：福祉部 (長寿社会課 瀨長寿福祉係長)
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 記 者 2 人
- 7 傍聴者 0 人
- 8 会議録作成年月日 平成 30 年 2 月 26 日

協議事項等

◎会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ (宮澤会長)
- 3 協 議 事 項
  - (1) 平成 30 年度安曇野市地域公共交通会議兼協議会事業計画 (案) について
  - (2) 平成 30 年度安曇野市地域公共交通協議会予算 (案) について
  - (3) 平成 30 年度 各路線運行計画 (案) について
    - 定時定路線
    - あづみ野周遊バス
    - 信州まつもと空港シャトル便
    - 中房線
    - 福祉バス
    - 上田線 (乗り合いタクシー「上田線」の廃止について)
  - (4) 安曇野市地域公共交通網形成計画 (案) について
  - (5) 平成 30 年度 安曇野市地域公共交通協議会監事の選任について
- 4 そ の 他
  - (1) 平成 30 年度委員の選任について
- 5 閉 会

議事録署名人 中村 豊江委員、山崎 徳昭委員

◎協議事項

(1) 平成 30 年度安曇野市地域公共交通会議兼協議会事業計画（案）について

【事務局説明】・・・資料 1（1P）

地域公共交通網形成計画策定に伴い、計画推進に関する事業を実施したい

《承認》

(2) 平成 30 年度安曇野市地域公共交通協議会予算（案）について

【事務局説明】・・・資料 2（2P）

前年度比減額の要因は、運行実績から積算した運行費の減及びシステム保守料の減額に伴う運行管理費の減が主な要因である。

《承認》

(3) 平成 30 年度 各路線運行計画（案）について

○ 定時定路線

【事務局説明】・・・資料 3（3P）

JR のダイヤに合わせて運行しているが春のダイヤ改正で大きな変更は無いため、定時定路線の変更は無い。

《承認》

○ あづみ野周遊バス

【耳塚委員 説明】・・・資料 4（18P）

運行日数は年間 117 日を予定している。大きな変更は予定していないが、「夫婦岩」停留所を廃止する予定である。

《承認》

○ 信州まつもと空港シャトル便

【小岩井委員】・・・資料 5（22P）

運行計画の大幅な見直しは無く、通年の運行を行うとともに、8 月は大阪便の就航に合わせて運行したい。一部 FDA の発着時間の変更はあるが、ダイヤ改正せずに対応できる範囲である。

利用傾向については、毎年利用者が増えており今年度も増加となる見通しである。まとまった人数の利用があるが、これは旅行代理店が手配するものや、冬季スポーツの競技者・スタッフの利用となっている。ニセコから松本空港経由で白馬に行く競技関係者や、海外から良い雪を求めて来訪する旅行者もいる。九州からのまとまった利用もある。

利用傾向としては追い風であるが、安曇野市内への恩恵は今のところ無いため、今後市内への経済的利益還元のための企画を考えていくことが必要である。

《承認》

○ 中房線

【耳塚委員 説明】・・・資料6 (30P)

大きな変更は無い。利用は年間 18,000 人程度で、前年度同程度である。

《承認》

○ 福祉バス

【長寿社会課 説明】・・・資料7 (32P)

老人保健センター行きについては施設の廃止に伴い、平成 29 年 9 月 30 日をもって運行を終了している。このため、平成 30 年度は穂高、三郷、堀金の各老人福祉センター行きの便となる。

《承認》

○ 上田便

【耳塚委員 説明】・・・資料8 (34P)

利用者の減少により、現行の乗り合いタクシー「上田線」は本年度末をもって運行を廃止したい。

なお、代替の交通手段は、申請前の段階であるが概ね参考資料 (35、36P) のとおり、エリア・車種別料金の定額制タクシーとして運行したいと考えている。

《承認》

(4) 安曇野市地域公共交通網形成計画 (案) について

【事務局 説明】・・・資料9、資料10

網形成計画 (案) の今後の策定スケジュールは、資料のとおりである。本日、ご承認いただいた後、パブリックコメントを実施したい。

《承認》

(5) 平成 30 年度安曇野市地域公共交通協議会監事の選任について

【会長 説明】・・・資料11 (39P)

現在の監事は資料のとおりである。特にご意見がなければ、事務局案を提示したうえでご審議いただくことでよいか。

《異議なし》

【事務局 説明】

事務局案としては、引き続き、現在の監事をお願いしたいがいかかがか。

《承認》

5 そ の 他

(1) 平成 30 年度委員の選任について

【事務局説明】・・・名簿

平成 30 年度も、引き続き委員をお引き受けいただきたい。

6 閉 会